

光ファイバでできること

小野町光ファイバ推進協議会
事務局 企画商工課内
72-6939

インターネット編⑧

インターネットのセキュリティ(個人情報を守ろう)

個人情報の保護ってよく言われるけど、そもそも「個人情報」って何かのう？



「個人を特定できる」情報のことを「個人情報」というんじゃないよ。

どんなものが個人情報？

- ①誰かを知ることのできる情報
名前、生年月日、住所、電話番号、住民票コードなど
- ②財産に関する情報
クレジットカード番号、銀行口座番号、暗証番号、パスワード、年収など
- ③その他
病気や悩み事など隠しておきたい情報

こんなものも個人情報にあたります



顔の写っている画像や映像



名刺



病院のカルテ

IDも個人情報になる？

IDはネットワークを利用するための符号で、ネットワーク内での名前のようなものですが、数字・英字などの組み合わせでつくったIDは、それだけでは誰のものか分からないので個人情報ではありません。IDと顧客名簿などを組み合わせることで個人の特定ができる場合は、個人情報になります。たとえば…

- ①プロバイダのログ(通信履歴)と会員情報リストの組み合わせ
- ②お店の顧客コードと顧客名簿の組み合わせなど



インターネットを楽しむとき、どのように個人情報に注意すればいいか考えてみましょう。

メールで注意すること

メールの署名を相手によって使い分ける。
(ネットだけの交流や出会ったばかりの相手には、本名ではなくハンドルネームを使用する。)

CC(カーボンコピー)は、メールアドレスが送信相手全員に表示されるため、**親しい仲間同士以外には絶対に使わない**。名前やアドレスが表示されずに、複数の相手にメールを送ることができる**BCC(ブラインドカーボンコピー)**を使用しましょう。

今回は、「知っておきたいネチケット」をご紹介します。

ホームページで注意すること

【自分のホームページ】

自分や友人・知人の個人情報を公開しない。
掲示板に個人情報の書き込みがないよう管理する。

【よそのホームページ】

自分・他人を問わず、掲示板に個人情報を書き込まない。

アンケートやプレゼントに応募するときは信頼性を確かめる。

住所録もパソコンに入力しておくとう便利じゃが、これも個人情報。取り扱いには注意が必要じゃ。

